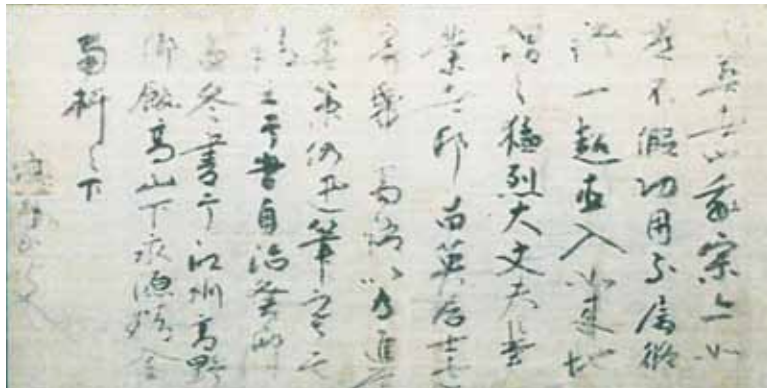




《木造 十一面観音菩薩立像》12世紀 美作市 安養寺 重要文化財



《尺牘（苗英居士宛）》寂室元光 1365 岡山県立美術館



《夜汽車》赤松麟作 1901 東京藝術大学



《江戸一目図屏風》（部分） 鍛形蕙斎 1809 津山郷土博物館 県指定重要文化財



《津山景観図屏風》 鍛形蕙斎 1810 頃 個人

1872年創業の「江見写真館」（津山市山下）に保管されている約1万点の古写真から、江戸時代の面影を残す旧出雲街道の町並みなど明治末期から戦後までの津山市内の風景を撮影した約50点を、屋内広場で特別展示します。

同時開催 岡山の美術
2013年6月7日～7月15日
特別企画
「漆芸家難波仁斎 生誕110年記念回顧展」

岡山県立美術館

〒700-0814 岡山市北区天神町 8-48
TEL 086-225-4800 FAX 086-224-0648
E-mail kenbi@pref.okayama.lg.jp
HP <http://www.pref.okayama.jp/seikatsu/kenbi/>

■ 交通案内【JR 岡山駅東口から】

・徒歩：15分 ・路面電車：東山行【城下】下車 徒歩3分
・宇野バス：四御神／瀬戸駅／片上方面行【表町入口】下車徒歩3分
・岡電バス：藤原団地行【天神町】下車すぐ



美作の美術展 展覧会関連事業

6/1(土)
14:00～
15:30

「江戸一目図を歩く
— 鍛形蕙斎の江戸名所めぐり —」
講師：尾島 治 氏（津山郷土博物館館長）
当館2階ホール 先着210名

6/8(土)
14:00～
15:30

「鍛形蕙斎と江戸文化サロン」
講師：小澤 弘 氏
（東京都江戸東京博物館 都市歴史研究室長・教授）
当館2階ホール 先着210名

6/15(土)
14:00～
15:30

「美作の近世・近代絵画」
講師：中村麻里子（当館主任学芸員）
講義室 先着70名

6/22(土)
14:00～
15:30

「すばらしき津山洋学の足跡」
講師：下山 純正 氏
（洋学史学会理事・津山洋学資料館前館長）
当館2階ホール 先着210名

6/28(金)
18:00～
19:00

美術のタベ ※要観覧券
当館学芸員

毎週
日曜日
14:00～

ギャラリートーク ※要観覧券
（講師：当館学芸員）
6/2(日) 「仏教美術」
6/9(日) 「鍛形蕙斎と近世絵画」
6/16(日) 「文人画」
6/23(日) 「近代洋画」
6/30(日) 「工芸」

※都合により内容が変わる場合もあります

Art of Mimasaka



1300th Anniversary

美作国建国1300年記念協賛展

美作の美術展

2013年5月31日(金) — 6月30日(日) 主催 岡山県立美術館 山陽新聞社

後援 岡山県教育委員会 岡山市 岡山市教育委員会 岡山県郷土文化財団 津山市 美作市 真庭市 公益社団法人岡山県文化連盟 NHK 岡山放送局 RSK 山陽放送
OHK 岡山放送 TSC テレビせとうち oni ビジョン エフエム岡山 レディオモモ FM くらしき

会場 岡山県立美術館 2階展示室

開館時間 午前9時 — 午後5時（入館は閉館30分前まで） ただし5/31(金)は午前10時より開館 6/28(金)は午後7時まで開館

休館日 月曜日

観覧料 前売り券 ¥800 [一般のみ] 当日一般 ¥1000 高校・大学生 ¥700* 小・中学生 ¥400* 65歳以上 ¥500*
[*年齢が確認できるものをご提示ください] 前売り券は5月30日まで販売しています。 ・20人以上の団体は当日券2割引 ・「岡山の美術展」もご覧いただけます。

前売り券発売所：山陽新聞サービスセンター／岡山県内の主要プレイガイド／ローソン [Lコード：65361] /チケットぴあ／セブンイレブン／サークルK／
サンクス [4店共通Pコード：765-663]

岡山県立美術館
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

美作国建国1300年記念協賛展

美作の美術展

2013年5月31日(金) — 6月30日(日)



《遊鶴園》 宮本武蔵 17世紀 岡山県立美術館

美作国は、西暦713年(和銅6年)に備前国から分割され誕生しました。2013年には建国1300年を迎えました。

美作国建国1300年記念事業として、全県的に様々な催しが企画されていますが、岡山県立美術館では、美作国に生まれた美術作品を紹介します。古代出土品に始まり、近世を中心に現代の美術まで、幅広い歴史や文化をたどります。



《銅造 聖観音菩薩立像》
7世紀 真庭市 竹元寺 県指定重要文化財



《蓬萊山図》
広瀬臺山 1813 個人



《日蓮聖人縁起絵巻》(部分) 狩野如水ほか 1790 津山市 妙法寺

仏像では岡山県最古の銅造聖観音菩薩立像（真庭市・竹元寺）、平安時代の木造十一面観音立像（美作市・安養寺）など、貴重な7点が展示されます。書は寂室元光や平賀元義、近世絵画では剣豪宮本武蔵や文人画家広瀬臺山、津山藩狩野派の絵師らの作品が登場。中でも津山藩御抱絵師鍬形蕙斎については多くの作品が岡山初公開です。また、全国にも名を馳せた津山洋学の魅力あふれる資料の数々、近代の画家赤松麟作、棟方志功、有元利夫らの作品、木工や染織作品など、見どころ満載です。

美作地方ゆかりの多彩な美術をゆっくり味わってください。

鍬形蕙斎 Kuwagata Keisai

特に注目していただきたいのは、鍬形蕙斎（1764 - 1824）という絵師です。蕙斎は江戸生まれの浮世絵師でしたが、津山藩の御抱絵師に抜擢されるという異例の出世を果たします。彼の代表作《江戸一目図屏風》（1809 津山郷土博物館 県指定重要文化財）は、構図が東京スカイツリーからの眺望に酷似していることから、天望デッキにレプリカが展示されたことで話題を呼びました。また、三大肉筆絵巻《東都繁昌図巻》（1803 千葉市美術館）、《近世職人尽絵詞》（1806 東京国立博物館）、《黒髪山縁起絵巻》（1814 寛永寺）がそろって展示されることは初めてです。《隅田川図屏風》（1821 サントリー美術館）も、彼が得意とした俯瞰構図の景観図の集大成的な作品。どれも江戸の町並みや人々が緻密に描かれ、生き生きとした表現が魅力的です。後の葛飾北斎にも影響を与えた奇才鍬形蕙斎の画業をご堪能ください。



《東都繁昌図巻》(部分) 鍬形蕙斎 1803 千葉市美術館



《近世職人尽絵詞》(部分) 鍬形蕙斎 1806 東京国立博物館
Image:TNM Image Archives



《来禽図巻》 鍬形蕙斎（北尾政美） 1790 千葉市美術館



《草花図》 鍬形蕙斎 19世紀 千葉市美術館



《円窓の五妃》
棟方志功 1951
M&Y(棟方志功・柳井道弘)記念館



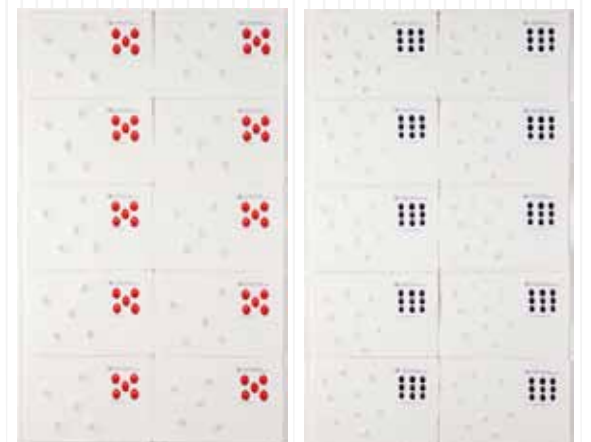
《阿蘭陀王国軍装図譜》 宇田川榕庵 19世紀 津山洋学資料館



《徳落之図(鶴香炉)》
正阿弥勝義 19世紀 岡山県立美術館



《春》 有元利夫 1979 三番町小川美術館



《Seed Project「冬の色」》 太田三郎 2005 個人